

# IT化による働き方改革 ～36協定の上限設定を見直そう～

## 株式会社 かんとりい

奈良市東登美ヶ丘 労働者2名  
(男性1名、女性1名、うちパート1名)  
オーガニック食品の小売業



### <取組のきっかけ>

手作業による在庫管理・発注業務が非効率なため、IT化を検討していたところ、労働局の助成金の存在を知り、活用することにした。

### <取組内容①> 助成金を活用し、在庫管理システムを導入



これまでは手作業で在庫を数え、不足分の発注を行ってきたが、在庫管理システムを新たに導入し、専用タブレットを操作することで、労働時間の短縮を実現した。

発注予測を立てて自動発注することも可能なシステムのため、今後、更なる労働時間の短縮が期待できる。

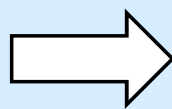
### <取組内容②> 36協定の特別条項を撤廃（時間外労働の上限設定を短縮）

before

1カ月 42時間  
1年間 320時間

#### <特別条項>

1カ月 60時間  
1年間 700時間



after

1カ月 42時間  
1年間 320時間

#### <特別条項>

なし

## <取組内容③> 就業規則の変更



奈良県産の有機野菜、無添加食品など健康と環境に良いものばかり取り扱っています



- ・ 特別条項に関する規定を全面削除
- ・ 3日間以上の連続休暇に関する規定を追記
- ・ 年次有給休暇消化率を50%以上とする旨の規定を追記
- ・ 業務効率向上のための資格取得者に対する受験料補助について追記

## <取組内容④> 外部専門家による従業員向け労務管理研修会を開催



社内で社会保険労務士による労務管理担当者研修会、従業員研修会を開催。

労働基準法などの法律や就業規則について改めて学び、従業員がワーク・ライフ・バランスと業務効率向上を意識する良い機会となった。

### <代表取締役 増本晃さんからのコメント>

この度、在庫管理システムの導入費用、外部専門家による36協定・就業規則の変更、社内研修費用の一部が労働局から助成され、大変助かりました。

システム導入後は、端末の操作方法を覚えたり、システムに必要な修正を加えたりしますので、使いこなすまでに一定の時間を要しますが、今後、在庫管理と発注業務の作業時間は30~50%程度削減できるのではないかと期待しております。

## <奈良労働局の助成金>

### 時間外労働等改善助成金（時間外労働上限設定コース）

検索

時間外労働の上限設定に取り組む中小企業事業主に対して、その実施に要した費用の一部を助成します。就業規則や労使協定の作成、労務管理担当者研修、労務管理用機器の導入、労働能率向上のための設備・機器の導入等が支給対象となります。

（詳細は、奈良労働局 雇用環境・均等室にお問い合わせ下さい。）